

上郷 地域会議

だより No.52



発行日 令和8年4月17日

令和8年3月末をもって、第10期上郷地域会議の活動が終了しましたので、今期の協議内容の概要を報告します。

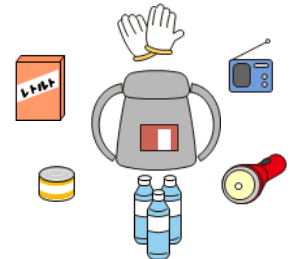
<上郷地域会議とは>

上郷地域の多様な意見を集約・調整して、課題の深掘りや解決策について話し合う、上郷地域の住民で組織された団体です。1期2年の任期で、今期は15名の委員で話し合ってきました。

~~今期の協議内容の概要~~

【1年目 - 協議テーマの選定と課題の絞込み】

- ・各種アンケートの結果や日本各地での自然災害の発生状況等から、**「防災」**を協議テーマに選定。
- ・災害の発生前・発生直後・復興時の課題について話し合い、**「自助」・「共助」**の観点から課題を絞り込むことに。



【2年目 - 課題に対する現状把握と解決策の検討】

- ・各自治区で組織されている「自主防災会」に注目し、住民の方々が防災を「自分事」だと思ってもらう方法や、防災訓練の充実化について協議。
- ・自主防災会へのアンケートや意見交換会を経て、令和8年1月に、自主防災会に協議結果をまとめた報告書を提出！報告書の概要は、裏面をご覧ください。

◀◀◀報告書の提出の様子（上郷地域会議毛受会長（写真㊟）と上郷地区区長会（広美町自主防災会会長）倉橋会長（写真㊟））

第10期上郷地域会議から住民の皆さまへ

- ・今期の協議の中で、万が一災害が起こってしまった場合に、より迅速な復興のために、「自助」と「共助」が大切であることを改めて認識しました。
- ・近年、幸いにも上郷地域では大規模な災害は起きていませんが、防災を「自分事」としてイメージし、非常食や生活必需品を日頃から備えましょう。
- ・また、お住まいの自治区の**防災訓練**にご参加いただき、災害時の正しい行動を身につけるとともに、地域で協力して助け合える関係を作り、「防災に強い上郷地域」に向けてご協力をお願いします！



毛受会長

裏面もご覧ください。

報告書の内容について（概要）

○上郷地域会議が考える「上郷地域の防災における課題」

- ・自助：近年、上郷地域で大規模な災害は起きていないため、万が一の発災時に、個人で命を守る行動が取れない。
- ・共助：コロナ禍の活動自粛等に伴う防災訓練の中止・縮小により、自主防災会の役員が任命された役割を認識する機会が、各自主防災会により差がある。

○目指す姿

- ・災害を自分事として捉え、日頃の備えや発災時に正しい行動ができるようになる。
- ・自主防災会の役員が、発災時に初期消火や避難誘導などの役割を果たすことができる。

○目指す姿を達成するための解決策（各自主防災会への提案内容）

- ・災害の疑似体験ができる「豊田市防災学習センター」の活用による
災害を自分事として捉える機会の提供。
- ・各自主防災会との連携による情報共有や合同訓練の実施による
防災訓練の充実化と各自主防災会間の連携強化。

POINT!

<豊田市防災学習センターについて>



豊田市防災学習センターでは、暴風体験や地震体験等の5つの体験を通じた災害の疑似体験や、展示やクイズ等で防災について、誰でも無料で学習することができます。



◀◀◀施設の詳細は左の二次元コードからご確認ください

委員の皆さま
2年間
お疲れ様でした!



今期の地域会議では、テーマを防災としました。このテーマは、ニュースや新聞等で多く取り上げられており、目にする機会も多いと思います。しかし、この上郷では、災害があまり身近ではなく話し合いが非常に難航しました。

今期地域会議で話し合ったことを報告書として、各自治区自主防災会に配布しました。各自治区で内容を検討いただき、防災活動がもっと身近で誰もが当たり前と考えられるような上郷地区になってくれたらと思います。

発行 上郷地域会議

事務局 豊田市役所 地域振興部 上郷支所〒470-1218 豊田市上郷町5-1-1

電話 21-0001 F A X 21-5095 Eメール kamigou-shisho@city.toyota.aichi.jp

